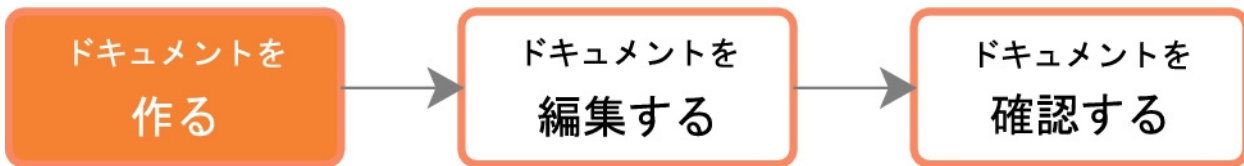


[第1章 マニュアルを作る]

SymManualの大きな特長は、次の3つです。ドキュメント作成におけるDTP作業工程の自動化により、編集コストを従来の4分の1にまで減らせます。(当社調査)また、Webブラウザを使ったインターフェイスと自動組版ASPにより、DTPソフト購入費用なども削減できます。日本語文書を美しく表現する自動組版エンジン『Symform』により、レイアウトの美しさと読みやす

さを実現。また、DTP工程の無人化により頻繁な校正作業がなくなるので、ドキュメントのミスが低減します。作成したドキュメント類は、PDFによる印刷媒体への出力はもちろんのこと、XMLやHTMLの生成も自動で行われますので、WebオンラインマニュアルやCD-ROMマニュアルとしてご利用いただけます。

1. ドキュメントを作る

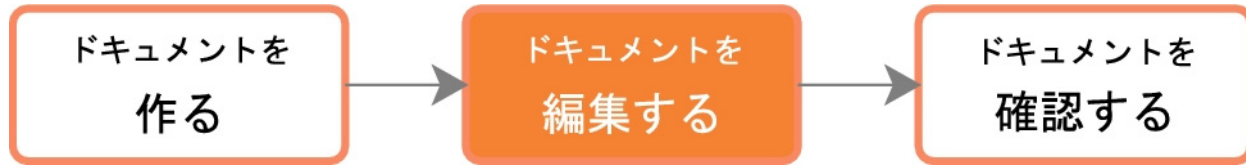


- ① 新規ドキュメント作成画面では、ドキュメントの情報を設定することができます。必要項目を入力してください。設定できる項目は以下の通りです。
- ② 「新規ドキュメント作成」ボタンをクリックします。
- ③ 「キャンセル」ボタンで編集をキャンセルすることができます。

新規ドキュメント作成画面

項目	説明	備考
ブックコード	ブックコードが必要な際にお使いください。	各項目は、必須ではありません。使いやすい項目をご自由に設定してください。 印刷時には反映されません。
属性	ドキュメントの属性を設定する際にお使いください。	
タイトル	ドキュメントのタイトルが必要な際にお使いください。	
サブタイトル	ドキュメントのサブタイトルが必要な際にお使いください。	
バージョン	バージョン別の管理をされる際にお使いください。	
ナンバー	ドキュメントナンバーが必要な際にお使いください。	
ISBN	書籍の流通業務合理化のため、市販される図書につけるコードです。必要な際にお使いください。	
備考	複数名で作業される際等にお使いください。	

2. ドキュメントを編集する



ドキュメント一覧画面で、「ドキュメント編集」ボタンをクリックすると、ドキュメント・トップ画面が表示されます。

「タイトル1」と表示されている場所の「編集メニュー」にマウスポインタを合わせると、「編集メニュー」が表示されます。

「編集」ボタンをクリックし、編集画面へ移動します。



ドキュメント・トップ画面

(2) 章にブロックを追加する

SymManualでドキュメントを作成する際、「ブロック」を使用します。ブロックには、テキストや画像、表などを作成する機能があり、ひとつの区切りごとにブロックを追加しながらドキュメントを作成していきます。

編集画面で「①ブロック挿入」をクリックすると、ブロックの編集を行うことができます。テキストを入力、画像を挿入などして編集を行ってください。詳しい内容については、「SymManual (リファレンス編)」を参照してください。



(例) テキスト設定画面

初期段階のブロック属性は「テキスト」です。属性を変更したい場合は、右側にあるブロック属性部分から変更したい属性を選択し、クリックしてください。

入力後、「編集確定」ボタンをクリックすると編集内容が保存されます。

補足説明

ブロックの種類

詳しくは「SymManual (リファレンス編)」を参照してください。

注意

ブロック挿入について

「ブロック挿入」をクリックした段階で、ブロックの挿入が行われます。「戻る」ボタンでは前の画面に戻りますが、ブロックの挿入は取り消されませんので、ブロックが必要ない場合は、編集メニューより「削除」を選択し、ブロックを削除してください。